

様式第6号

委員候補者申込書（一般募集：学識経験委員・中立委員）【記載例】
（応募用）

1 応募する者

フリガナ	イワテ タロウ		性別 (いずれかに○)
氏名	岩手 太郎		<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	〒 020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 (TEL 019-629-5805)		
生年月日	昭和30年 1月 1日	職業	大学教授 〇〇大学〇〇学部長
年齢	(65) 歳		
経歴	期間	事項(学歴・職業・職名・役職名等)	
	昭和45年4月～昭和48年3月	〇〇高校	
	昭和48年4月～昭和52年3月	〇〇大学〇〇学部	
	昭和〇〇年4月～昭和〇〇年3月	〇〇大学〇〇学部 講師	
	平成 〇年4月～平成〇年3月	〇〇大学〇〇学部 准教授	
	平成 〇年4月～平成〇年3月	〇〇大学〇〇学部 教授	
	平成 〇年4月～平成〇年3月	〇〇大学〇〇学部 学部長就任	
	平成 〇年4月～	岩手海区漁業調整委員会委員(第●期)	
平成〇年〇月～	(行政の各種委員就任歴などを記載)		
専門分野 または 資格等	〇〇の資源に関する研究 ほか		
学識経験、利害関係を有しない者(中立)の別 (いずれかに○)		<input checked="" type="checkbox"/> 学識経験	<input type="checkbox"/> 中立
岩手海区漁業調整委員会との関わり(いずれかに <input checked="" type="checkbox"/>)	海区漁業調整委員会の所掌に属する事項に <input type="checkbox"/> 利害関係を有しない。 <input type="checkbox"/> 利害関係を有する。		

応募の理由
(200 字程度)

(例)
〇〇漁業の研究に長年にわたり携わり、岩手県漁業についても研究対象
としていることから現場にも精通している。
●年から〇〇大学〇〇学部の学部長を務め、調整能力を有している。
岩手海区漁業調整委員会の委員を〇期努め、本県の水産調整の課題等
についても理解しており、委員として解決に努力したい
また、・・・
以上から、岩手海区漁業調整委員会の委員として応募する。

(あて先) 岩手県知事

- 1 募集要項に掲げる資格を満たしており、本申込書に記入した内容に相違ありません。
- 2 平成 31 年 4 月 1 日以降、漁業に関する法令に違反していません。
- 3 漁業法第 138 条第 4 項に該当する者ではありません。
 - (1) 年齢が満 18 歳未満の者
 - (2) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - (3) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 4 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員である者又は暴力団（同条第 2 号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有している者ではありません。
- 5 岩手県が申込書に記入された内容に係る確認を行うため、必要に応じて関係機関に照会することに同意します。
- 6 記載事項のうち、網掛けの項目の情報公開に同意します。

令和 2 年 9 月 日

氏名（自署） 岩手 太郎 印